

令和2年度 第2回学校運営協議会 記録

1 開催方法

新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、11月5日（木）に資料を郵送で委員に送付し、郵送により委員から回答を聴取するかたちで実施。

2 回答者

学校協議会委員（6名全員より回答を頂いた。）

会長	辻	量子
副会長	岩野	豊治
委員	大堀	彰子
委員	坂部	弘重
委員	松浦	宏樹
委員	若月	美優樹

3 議事一覧

- 【1号議案】 令和2年度 大阪府立三国丘高等学校 学校経営計画について
- 【2号議案】 令和2年度 前期授業アンケート結果を踏まえた授業改善の方策について
- 【3号議案】 「本校の現状と課題を踏まえた今後のあり方」についての提言
- 【4号議案】 令和2年度 第3回学校運営協議会（定時制部会）の日程について

4 議決事項

上記の【1号議案】については、全委員の賛成により承認された。

5 意見聴取内容

① 【2号議案】令和2年度 前期授業アンケート結果を踏まえた授業改善の方策について

- ・昨年度に比して、学校平均諸数値がかなり上がっているのは、先生方のご尽力が生徒に浸透してきたためかと思います。特に4年生が高数値であることは、この学年の特性の有無はさておき、在籍年数が長いほど、本校の教育姿勢や教員との関係性の深まりを実感できているのではないかと推察します。
- ・昨年平均よりどの項目についても、高い点数になっていることが印象的でした。特に、1年生が高い水準にあるのが、コロナ禍にあっても、先生方が学校定着に向けて丁寧にご指導されている結果ではないかと考えました。
- ・昨年学校平均と比較し今年度学校平均は上昇しているが、第3学年のみ学校平均以下の結果なのなぜなのか？また第4学年で高ポイントの理由は？

- ・2年生、3年生の中間の学年の授業に対する姿勢が落ちていると思います。1人でも多くの生徒が卒業できる様に、生徒同士のコミュニケーションが取れるような授業を、学校生活が送れるようになってほしいと思います。
- ・まずいつもと異なると感じたのは、3年生の授業評価が低いことです。例年なら4年生と3年生の評価が高いのに、今年は3年生が最低です。この原因は何だと分析されていますか？ともあれ、全体としては昨年より学校平均が上がっているのです、先生方の努力が実を結びつつあるのだと認識しています。
- ・今年はコロナ禍で各府立学校で大変でした。定時制でもオンライン授業をされたことと推察いたします。その際インターネット環境の整わない生徒には、どうされたのでしょうか？タブレットとか何か貸し出されたりしたのでしょうか？今後も必要になってくる取組だと思われます。

② 【3号議案】「本校の現状と課題を踏まえた今後のあり方について」

【教育活動全般について】

- ・個々の生徒への細やかな指導に加え、今年度はコロナウイルス感染防止対応でさぞや大変なこととお察しいたします。どうぞくれぐれもご自愛ください。
- ・コロナ禍の中、学校行事の中止や変更など、大変な事が多いと思います。その中でも少数でありながら、部活動ですばらしい成果をあげている事をうれしく思いました。卒業後の進路も思っていた以上に決まっていて、来年度の受験者が増えてくれる事につながれば良いと思います。

【令和2年度 学校行事について】

- ・今年はコロナ禍のため行事を縮小して実施されたのは良かったと思います。スポーツ大会と、芸術鑑賞会にされたのですね。特に例年の形の文化祭は感染防止の点からは、難しい面があると思いますので、変更されてよかったと思います。
- ・コロナ禍にあって授業スケジュールも大変な中、その他行事にも取り組まれていることに教職員のみなさまに敬意を表します。修学旅行につきましても訪問先は変更となる模様ですが実施されるとのことで、生徒のみなさまのよき思い出作りができる事を願います。
- ・修学旅行も日程と行き先を変更されたのですね。今また第3波が来ていますが、1月に無事に実施されることを祈っております。
- ・修学旅行について1月に実施されるとのこと。すばらしい英断だと思います。他方、予防対策についてはくれぐれもご留意ください。

【授業中の携帯電話等の指導について】

- ・携帯電話等の指導マニュアルを導入されたことで、「イエローカード」の発行方法が明確になったのかと推察しました。生徒指導がすべてマニュアル化されることはないかと思いますが、教員間で指導の考え方や方法を整えていくことは重要であると考えます。

【部活動実績並びに諸行事について】

- ・先生方は大変お忙しい中、協議会や研究会活動を盛んにするべく尽力なさっておられることは、生徒の自尊心の高まりに繋がっていると思います。また、部活動加入率については、授業アンケートで高得点であった4年生が高くなっていますが、学年が上がるごとに本校の生活の充実感が増しているかと思います。そして、自己を成長させるために、先生方が提供しておられる内容を使う力が強くなるのかとも思いました。

【健康診断受検率について】

- ・昨年度より4.0ポイントも上がったこと、先生方のご尽力故のことと思います。

【進路指導について】

- ・進路状況を見て、このコロナ禍で進路希望を実現するのが難しいなか、よく頑張っておられると感じました。11月2日のデータですので、まだこれからの生徒さんもおられるでしょうから、全員が希望の進路に進められますように願っております。
- ・当法人では職業に就くための就労移行支援も行っておりますが、コロナの影響もあり、厳しい状況があると痛感しております。堺市において地域若者サポートステーションも運営しておりますので、また必要があれば、お声かけ頂ければ幸いです。

【学校広報活動について】

- ・次年度の貴校の入学についてご相談を受けている方が数名おられます。またご相談さしあげることもあるかと思うので、どうぞよろしくお願いいたします。

【生徒支援体制について】

- ・コロナ禍ですが、今年も帝塚山学院大学の学生さんが、生徒の心のケアのお手伝いに来られているのでしょうか？ステイホームのなか、学校に来にくい生徒さんがますます来にくくなっているのでは、と心配です。